プラットフォーム名：福井県産学官連携プラットフォーム

様式１）プラットフォームの連携体制・中長期計画の概要図（１ページ以内）※全てのプラットフォームが記入

○現状・課題、ビジョン・目標（数値目標含む）、連携体制図（協議体制含む）、取組の抜粋等により、プラットフォームの全体像がわかるように作成してください。

○現状と課題

・福井県の 18 歳人口が減少するに伴い県内大学への進学者が 2040 年までに約 20%減少することが予測される。

・県内高等学校を卒業する生徒の約 7 割は県外の大学に進学。

・県内産業・地域振興、雇用創出を促進する県内企業と県内大学との共同研究・技術開発が不十分。

・県内の有効求人倍率は２倍を超え、人手不足が深刻化している。

・留学生の県内大学生全体に占める割合は約3%と低く、県内就職者は数名。

○ビジョン・目標

産学官連携を通じて特色ある教育研究の推進や資源の集中化・共有等の大学改革を促進し、福井県の高等教育および地域の活性化を図る

・県内高等学校からの自県進学率の維持

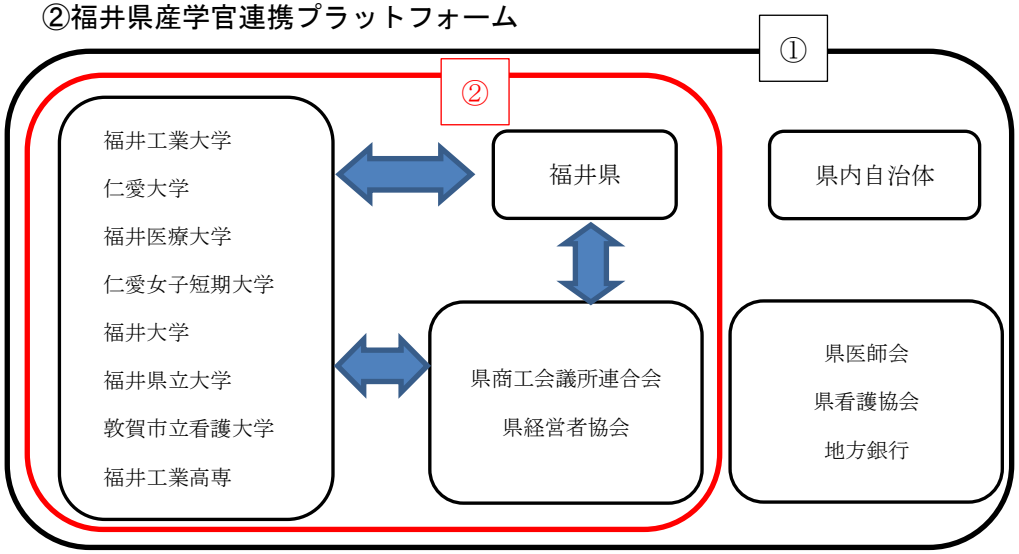
・県内高等教育機関の教育内容の充実および交流の拡大

・県内大学連携による県内の課題解決　等

○プラットフォームの連携体制

①ふくい未来協働プラットフォーム（2021年11月　結成）

②福井県産学官連携プラットフォーム



【主な取組み】

1　県内高等学校からの自県進学率の維持

〔自県進学率の維持 2023 年度目標 40.0%〕

・県内大学への進学アドバイス講座の開催
・県内高校生の県内大学志願動向を分析し、高大接続対策に反映
・高大連携接続教育研究会による開放講義や模擬講義の開催

2　県内高等教育機関の教育内容の充実および交流の拡大

〔大学連携センターの利用人数 2023 年度目標 12,00 人〕

・大学連携センターにおいて単位互換による講義の開講
・大学の垣根を越えた交流会の開催など、大学連携センターの共同利用

3　教員の教育力向上および事務職員の管理運営等の資質向上

〔共同ＦＤ･ＳＤ研修会への参加者 2023 年度目標 400 人〕

・県内大学等が共同でＦＤ・ＳＤ研修会を開催
・共同ＩＲ（学生意識調査アンケート等）の実施

4　県内大学連携による県内の課題解決

〔共同研究の実施件数　2023 年度目標 5 件〕

〔県内企業等へのｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ参加者数 2023 年度目標 400 人〕

〔産業特性に合った人材育成ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの実施数 2023 年度目標 50 件〕

〔県民対象の共同公開講座への参加者数 2023 年度目標 3 件 20 講座〕

・県内大学等や研究機関が連携して地域貢献に関する研究を実施
・県内大学等と産業界、県が共同企画した企業等でのインターンシップを実施
・大学連携センター等において共同で公開講座を開催
・リカレント教育を促進するための検討会を開催
・産業界と県内大学等との連携強化のための検討会を開催